

# 第113期 中間報告書

[平成24年4月1日～平成24年9月30日]



**アイカ工業株式会社**

証券コード 4206



## CONTENTS

■ 株主の皆様へ	2
■ セグメント別のご案内	3
■ 財務情報	5
連結決算	
連結貸借対照表／連結損益計算書	
連結キャッシュ・フロー計算書	
■ 企業活動のご案内	7
■ 会社の概要	8
■ 株式の状況	9
■ 株主メモ	10

# 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループ第113期第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）の営業の概況をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や、住宅エコポイントやエコカー補助金などの政策効果等により、緩やかながら持ち直しの動きがみられました。しかしながら、欧州政府債務問題や円高の継続に加え、中国やインドなどの新興国経済の減速感が強まるなど、海外経済を中心に先行き不透明感が残る状況が続きました。

国内建築市場におきましては、これまで堅調であった新設住宅着工戸数が前年比で減少傾向に転じたものの、非住宅関連は、工場、店舗などを中心に堅調に推移しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、新規拠点設置を含めた海外市場への取り組み強化、顧客に密着した営業活動の強化、市場ニーズにマッチした新商品開発と機能材料事業の強化などを推進いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高47,775百万円（前年同四半期比8.4%増）、営業利益5,394百万円（前年同四半期比17.1%増）、経常利益5,467百万円（前年同四半期比15.9%増）、四半期純利益3,114百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては1株につき17円と

させていただきます。

今後の景気動向につきましては、デフレの進行、欧州政府債務問題、新興国経済の一段の減速といった懸念材料があり、引き続き不透明な状況が続くものと思われます。

当社グループは、このような経営環境を十分認識し、リフォーム・改修を含めた国内需要の取り込みと顧客基盤拡大によるシェアアップ、海外事業と機能材料事業の強化による更なる成長の実現、顧客ニーズにマッチしたスピード感ある新商品開発を図り、持続的に事業を拡大しうる体制を構築してまいります。

海外市場への取り組み強化の一環といたしまして、本年8月、台湾に建築関連商品販売強化のために合弁会社「台湾愛克工業股份有限公司」を設立、同9月にはベトナムに塗床材の製造子会社「アイカベトナム社」を設立、同10月には、フィンランドの接着剤メーカーであるダイネア社との間で同社のアジア太平洋部門子会社の株式を取得するための株式譲受契約を締結いたしました。これらの新しい拠点においても、現地パートナーや顧客との連携を推進し、海外事業の一層の拡大を目指してまいります。

当社グループは、コンプライアンス（法令遵守）とCSR（企業の社会的責任）を重点方針に掲げ、社会から一層信頼される企業を目指し邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月



代表取締役会長

渡辺 修



代表取締役社長

小野 勇治

## 化成品セグメント

接着剤系商品は、木工・家具向け汎用接着剤が低迷したものの、合板用接着剤、建築施工用接着剤、および新規分野として取り組んでいる自動車用向け接着剤やシリコン樹脂系接着剤が海外を含め順調に推移し、全体として売上を伸ばすことができました。

樹脂系商品は、塗床材「ジョリエース」と外装・内装仕上塗材「ジョリパット」が、市場の回復や改修市場への積極的な展開を進めたことにより売上を伸ばすことができました。

有機微粒子は、前年の震災後の化粧品向け需要が落ち着いたことなどから、売上は減少いたしました。

このような結果、売上高は16,250百万円(前年同四半期比3.2%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)1,101百万円(前年同四半期比10.9%増)となりました。



**ジョリパット** (外装・内装仕上塗材)

物件名: エクシブ有馬離宮  
設計事務所: 日建設計  
設計者: 上原 徹、山口智加  
デザイン: 日建スペースデザイン



環境配慮型接着剤  
Fフォースター(F☆☆☆☆)対応  
アイカエコエコボンド

## 建築材セグメント

建築材商品は、汎用性の高い単色メラミン化粧板シリーズ「カラーシステムフィット」、高い意匠性と指紋などの汚れが目立ちにくい特性を持つメラミン化粧板「セルサス」、耐摩耗性・耐汚染性などの機能に優れる化粧ボード「マーレスボード」など特徴ある商品が好調に推移いたしました。

また、0.7mmという薄い板厚で不燃性を兼ね備えた薄物メラミン不燃化粧板「アイカフレアテクト」を発売しました。これにより、メラミン化粧板・不燃化粧材・フィルムシート材など異なる素材で同一の色柄によるコーディネートが可能とする当社商品の利便性が更に増し、医療・福祉施設など公共性が高い物件の需要を取り込むことができました。

海外では、昨年10月に事業買収を行ったアイカ・ラミネーツ・インディア社の売上高が寄与いたしました。

このような結果、売上高は13,322百万円(前年同四半期比17.3%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)2,553百万円(前年同四半期比16.2%増)となりました。



**AICA FLARETECT**  
薄物メラミン不燃化粧板 アイカフレアテクト



アイカマーレス不燃  
物件名: 串間寿楽園  
設計: アーバンアメティ設計有限公司

## 住器建材セグメント

不燃化粧材「アイカセラル」は、キッチン・洗面などの住空間向けに加えて店舗・教育・医療福祉施設などの非住宅壁面向け等の幅広い需要をとらえ、売上を伸ばすことができました。メラミン化粧板を曲面加工したポストフォーム商品は、キッチン扉や店舗・オフィス用什器を中心に好調に推移しました。

また、メラミン扉の意匠と特性を特徴とし、多彩なコーディネートができる収納システム「アイキャビ」、医療介護施設・高齢者向け住宅に適した機能引戸の「UD(ユニバーサルデザイン)コンフォートシリーズ」も、売上を伸ばすことができました。

このような結果、売上高は15,494百万円(前年同四半期比11.7%増)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)2,552百万円(前年同四半期比23.9%増)となりました。



**アイカセラル**  
UD(ユニバーサルデザイン)  
コンフォートシリーズ  
物件名: 聖霊陽明ドクターズタワー

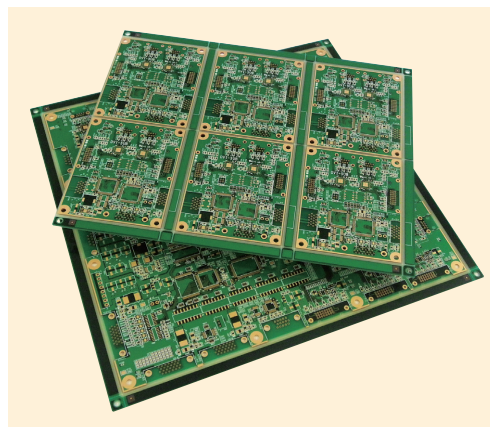


メラミン扉  
**FioreStone**  
(フィオレストーン)  
物件名: クラッシィハウス池上

## 電子セグメント

電子材料は、海外向けを中心に光学フィルム向けUV(紫外線)硬化型ハードコート樹脂「アイカイトロン」は売上を伸ばすことができましたが、プリント配線板は、半導体関連・工作機械などの産業用途向けを中心に、依然として厳しい状況で推移した結果、全体としては売上・利益ともに減少いたしました。

このような結果、売上高は2,707百万円(前年同四半期比12.4%減)、営業利益(配賦不能営業費用控除前)276百万円(前年同四半期比17.4%減)となりました。



**アイカイトロン** 配線板  
(高速信号伝送基板)

## 連結決算

### ●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 (平成24年9月30日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>	<b>75,860</b>	<b>75,467</b>
現金および預金	33,131	30,114
受取手形および売掛金	33,887	36,884
たな卸資産	6,143	5,990
その他	2,837	2,654
貸倒引当金	△139	△175
<b>固定資産</b>	<b>27,420</b>	<b>27,529</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>16,874</b>	<b>16,820</b>
無形固定資産	1,118	1,184
<b>投資その他の資産</b>	<b>9,426</b>	<b>9,524</b>
その他	9,927	10,041
貸倒引当金	△500	△516
<b>資産合計</b>	<b>103,280</b>	<b>102,997</b>

科 目	当第2四半期 (平成24年9月30日現在)	前 期 (平成24年3月31日現在)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>	<b>23,716</b>	<b>25,177</b>
支払手形および買掛金	17,595	18,237
短期借入金	164	274
未払法人税等	1,807	2,388
賞与引当金	1,273	1,307
その他	2,875	2,970
<b>固定負債</b>	<b>1,419</b>	<b>1,628</b>
長期借入金	401	473
退職給付引当金	191	239
その他	826	915
<b>負債合計</b>	<b>25,136</b>	<b>26,805</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>	<b>77,268</b>	<b>75,181</b>
資本金	9,891	9,891
資本剰余金	13,269	13,269
利益剰余金	56,613	54,608
自己株式	△2,506	△2,588
<b>その他の包括利益累計額</b>	<b>△114</b>	<b>198</b>
その他有価証券評価差額金	420	644
繰延ヘッジ損益	△4	△3
為替換算調整勘定	△530	△443
<b>新株予約権</b>	<b>47</b>	<b>27</b>
<b>少数株主持分</b>	<b>943</b>	<b>785</b>
<b>純資産合計</b>	<b>78,144</b>	<b>76,191</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>103,280</b>	<b>102,997</b>

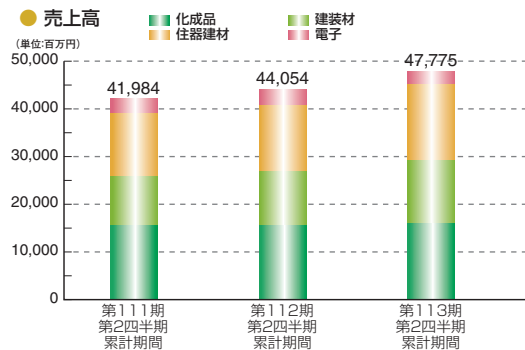
◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

## ● 連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成23年4月1日～ 平成23年9月30日)
売上高	47,775	44,054
売上原価	34,104	31,649
売上総利益	13,671	12,404
販売費および一般管理費	8,276	7,798
営業利益	5,394	4,606
営業外収益	288	246
営業外費用	214	136
経常利益	5,467	4,716
特別利益	—	9
特別損失	248	168
税金等調整前四半期純利益	5,219	4,557
法人税、住民税および事業税	1,784	1,604
法人税等調整額	238	174
少数株主損益調整前四半期純利益	3,196	2,778
少数株主利益	82	45
四半期純利益	3,114	2,733

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

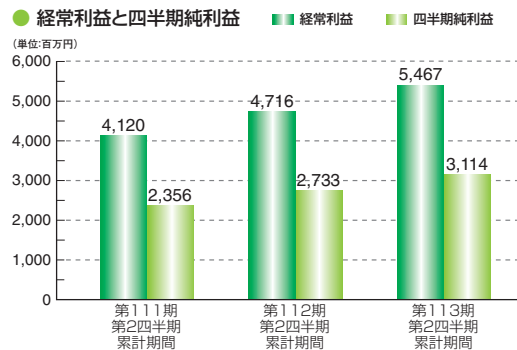


## ● 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期 累計期間 (平成24年4月1日～ 平成24年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (平成23年4月1日～ 平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,984	4,836
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,833	△ 1,193
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,125	△ 1,234
現金および現金同等物に係る換算差額	△8	1
現金および現金同等物の増減額	3,017	2,410
現金および現金同等物の期首残高	30,114	28,510
現金および現金同等物の四半期末残高	33,131	30,920

◎記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。



## 海外事業の強化

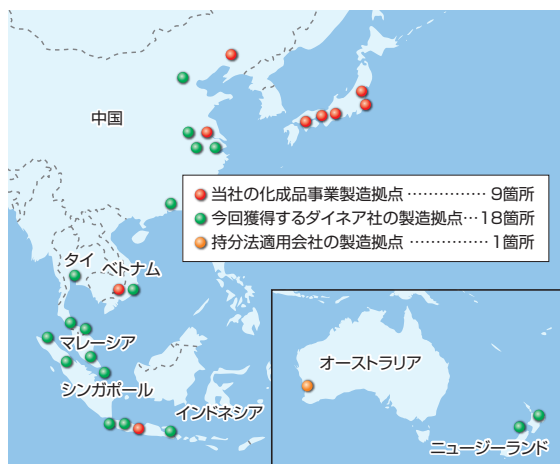
### ダイネア社との間でアジア太平洋部門 子会社の株式譲受契約を締結

当社は、2012年10月、欧州・アジア太平洋地域で建築・産業用の接着剤・樹脂事業を展開するフィンランドのダイネア社から、アジア太平洋部門の子会社13社および持分法適用会社2社の株式を150百万ユーロ(約152億円)で譲り受けることを同社と合意し、ダイネア社との間で株式譲受契約を締結いたしました。

これにより、ダイネア社が有する製造・営業・技術の人材、ならびにアジア各国に確立された商品ブランドを取得することができ、当社グループの化成品事業は飛躍的に拡充されます。

成長著しいアジア諸国においては、今後、建築・産業用接着剤の需要が大きく伸長すると見込まれており、これを機に海外事業の一層の拡大を目指してまいります。

#### ■ 化成品事業製造拠点



### ベトナムに建設用樹脂の 製造子会社を設立

当社は、2012年9月、ベトナム社会主義共和国ロンアン省タンデュック工業団地内(ホーチミン市から約30km)に建設用樹脂製造子会社、Aica Vietnam Company Limited (アイカベトナム社)を設立、10月より稼働を開始いたしました。同社の設立を通じ、当社の建設用樹脂の技術力と販売力、および現地施工業者との連携をもつて、同国における当社商品の拡販、ブランドの確立を図ってまいります。



【アイカベトナム社外観】

### 台湾に建築関連商品の販売会社を設立

当社は、2012年8月、台湾の給湯器およびガスコンロメーカー東良工業股份有限公司との合併により、台湾北部の新竹県に建築関連商品の販売会社、台湾愛克工業股份有限公司を設立いたしました。また、台北市には、海外において初めて、本格的なショールームを設置し、当社商品を実際に見ていただくことができるようになりました。



【台湾ショールームの受付】

台湾の顧客に対し一層きめ細かく営業面・技術面の対応を行い、同国における当社商品の拡販につなげてまいります。



## プロフィール

- 社名 アイカ工業株式会社
- 本社 愛知県清須市西堀江2288番地
- 電話 052(409)8000[案内]
- 設立 昭和11年10月20日
- 資本金 98億9,170万円
- 事業所

[生産拠点] 本社工場(愛知県) 甚目寺工場(愛知県)

福島工場(福島県) 広島工場(広島県)

茨城工場(茨城県) 丹波工場(兵庫県)

[開発拠点] R&Dセンター甚目寺研究所(愛知県)

R&Dセンター茨城研究室(茨城県)

R&Dセンター丹波研究室(兵庫県)

[営業拠点] 札幌支店 仙台支店 盛岡支店

東京支店 埼玉支店 横浜支店

千葉支店 北関東支店 宇都宮営業所

新潟営業所 名古屋支店 静岡支店

金沢支店 大阪支店 神戸支店

京都営業所 広島支店 岡山営業所

四国支店 福岡支店 鹿児島支店

### ■主要製品

[化成品セグメント]

外装・内装仕上塗材、塗床材、各種接着剤、有機微粒子、他

[建装材セグメント]

メラミン化粧板、化粧合板

[住器建材セグメント]

室内用ドア、インテリア建材、カウンター、収納扉、不燃化粧材

[電子セグメント]

プリント配線板、電子材料

### ■連結子会社

- [会社名] アイカインテリア工業株式会社(愛知県)
- アイカハリマ工業株式会社(兵庫県)
- アイカ電子株式会社(岐阜県)
- 西東京ケミックス株式会社(東京都)
- アイカインドネシア社(インドネシア)
- テクノウッド社(インドネシア)
- 昆山愛克樹脂有限公司(中国)
- 瀋陽愛克浩博化工有限公司(中国)
- 愛克樹脂貿易(上海)有限公司(中国)
- アイカ・ラミネーツ・インディア社(インド)

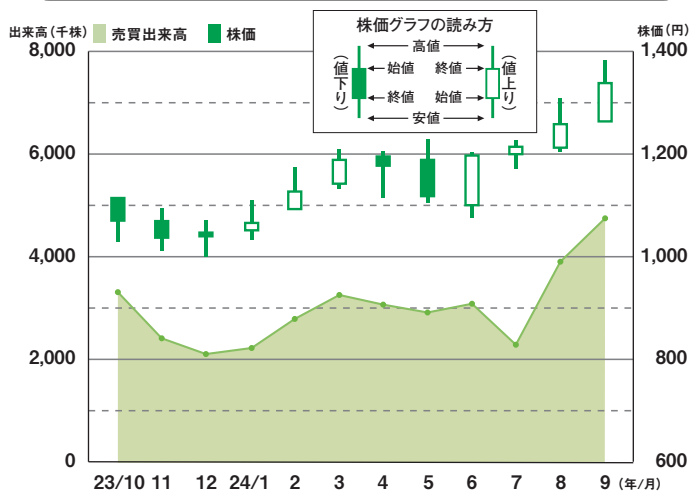
## 取締役・監査役および執行役員

- [代表取締役会長] 渡辺 修
- [代表取締役社長] 小野 勇治
- [常務取締役] 岩田 照徳
- [常務取締役] 森 永博之
- [常務取締役] 伊東 善光
- [取締役] 百々 聡
- [取締役] 岩瀬 幸廣
- [取締役] 大村 信幸
- [常勤監査役] 野田 近
- [常勤監査役] 佐治 一良
- ◎[監査役] 松浦 洋
- ◎[監査役] 加藤 正和
- ◎[監査役] 浦部 康資
- [上席執行役員] 加藤 義昭
- [上席執行役員] 小瀬村 久
- [執行役員] 村瀬 元康
- [執行役員] 岡田 賢児
- [執行役員] 堀田 益之
- [執行役員] 森 良二

(注)◎印は、社外監査役であります。

## ● 発行済株式の総数…67,590,664株

### 株価・売買出来高の推移(東京証券取引所)



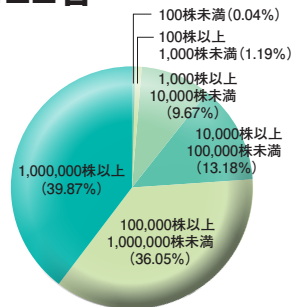
### 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
いちごトラスト	4,846	7.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,150	6.36
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,013	4.62
アイカ工業取引先持株会	1,890	2.90
アイカ工業株式保有会	1,721	2.64
東京海上日動火災保険株式会社	1,687	2.59
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,387	2.13
住友生命保険相互会社	1,318	2.02
大日本印刷株式会社	1,293	1.98
電気化学工業株式会社	1,229	1.88

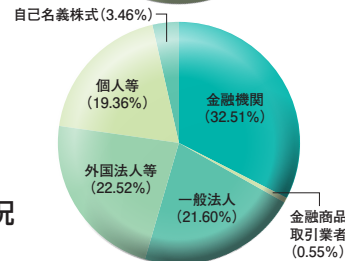
※当社は、自己株式2,338千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。持株比率は、自己株式2,338千株を控除して計算しております。

## ● 株主数…7,422名

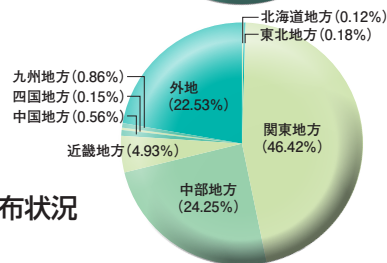
### 所有株数別 株式分布状況



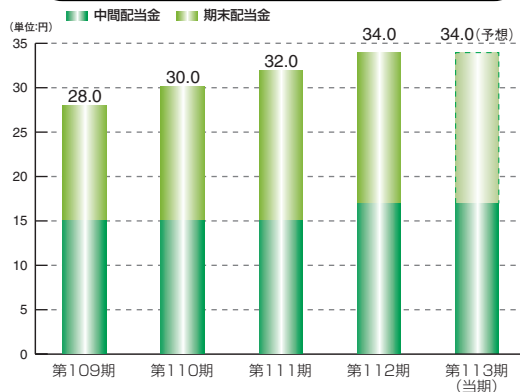
### 所有者別 株式分布状況



### 地域別 株式分布状況



### 配当金の推移



## 株主メモ

■事業年度	4月1日～翌年3月31日
■基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
■定時株主総会	毎年6月
■株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
■特別口座管理機関	
■同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711(通話料無料)
■上場証券取引所	東京・名古屋
■公告方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL <a href="http://www.aica.co.jp/">http://www.aica.co.jp/</a>

## (ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に口座をお持ちの株主様の各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本店でお支払いいたします。

## 【株式に関するお手続きについて】

## ●特別口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別口座から一般口座への振替請求</li> <li>●単元未満株式の買取(買増)請求</li> <li>●住所・氏名等のご変更</li> <li>●特別口座の残高照会</li> <li>●配当金の受領方法の指定*</li> </ul>	特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>●支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>●株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>[手続き書類のご請求方法]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●音声自動応答電話によるご請求 0120-244-479(通話料無料)</li> <li>●インターネットによるダウンロード <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a></li> </ul> </div>

\*特別口座に記録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

## ●証券会社等の口座に記録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
<ul style="list-style-type: none"> <li>●郵送物等の発送と返戻に関するご照会</li> <li>●支払期間経過後の配当金に関するご照会</li> <li>●株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711(通話料無料)
●上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。	

住まい空間を演出する

**AICA**



地球温暖化防止活動の一環として、この印刷物を作成する際に排出されたCO<sub>2</sub>は、カーボンフリーコンサルティング株式会社を通じ、国連で認証された排出権（CER：インド国 Himachal Pradesh 州 Mandi 地区の水力発電事業）によりカーボンオフセットされております。

